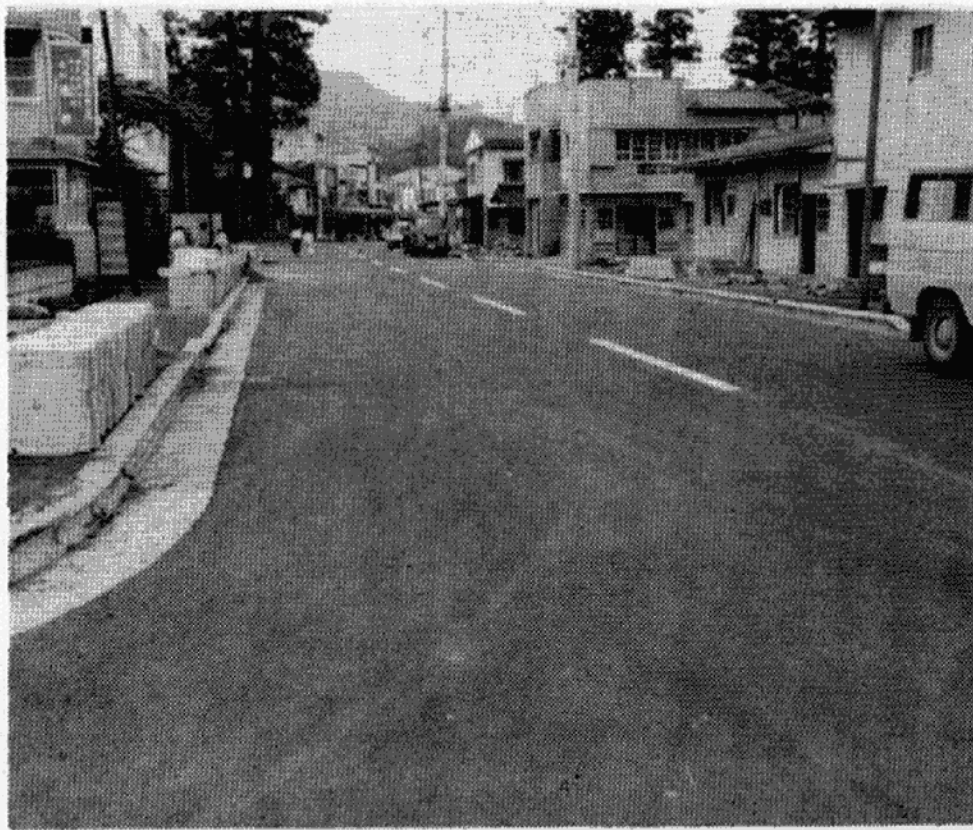


# 駅前都市計画街路

## 三路線の舗装工事終る

都市計画「駅前土地区画整理事業」の第一工区の区画街路三路線の舗装工事がこのほど完成しました。

舗装されたのは、市道五号線（相生鉢石線）、同十三号線（国鉄広場線）、同二十四号線（国鉄循環線）の三路線で、総延長三六四四、幅員一、一三二、工費はあわせて一、二三七万円でした。



市では、現在第二工区の事業をすすめています（三月号詳報）、土地を有効に利用するこ

とは、本市のような山に囲まれて平地の少ない地形のまちでは極めて重要な要件であり、都市計画事業はそのための大切な事業です。

だれもが住みよい、明るいまちづくりのために、都市計画事業に対する。市民の皆さんのご

理解とご協力をお願いします。  
【写真上はアスファルト舗装された国鉄広場線】

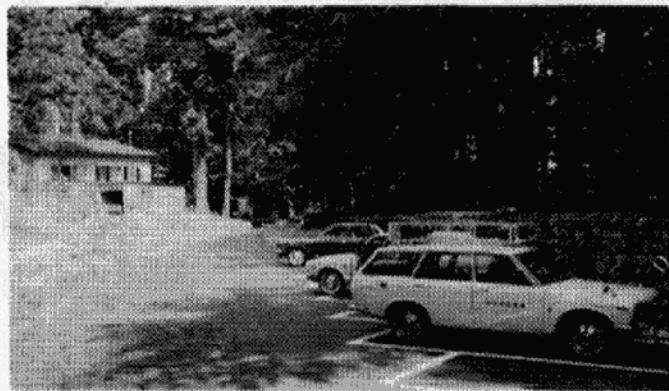
### 浩養園駐車が

完成

山内の宝物館裏に建設中だった「浩養園駐車場」がこのほど完成しました。

この駐車場は二社一寺が共有地である山内浩養園跡に市の補助金で建設したもので、工費は七六二万円、面積一、九七六平方、普通乗用車三十五台が駐車できるものです。

【写真は完成した浩養園駐車場】



# 市史編さん室

だより

## 明治初年ごろの日光点描 (三)

### 明治九年代

#### ○西町大火のこと

「一月八日午前十二時、旧妙道院跡（現在の本町、殉死の墓附近）木挽小屋より出火、原町、四軒町、袋町、本町、大工町凡（およそ）七分焼亡。旧役所跡其外、山内修学院外式ケ院焼失、戸数百二十戸焼亡のこと」

このころになると、時刻の表現が現在の午前、午後の表示になっていきます。

それにしても、西町地域のほとんどを焼失したこの大火は、日光の歴史に残る大災害といえます。

#### ○明治天皇御来兎のこと

「五月十二日、今般聖上来る六月二日、東京御発聲（れん天皇のお車）が東京を出発されたの意）同六日、日光着御の旨御達並に、出張警部において相達候義これ有り候間、明十三日午前九時迄に東西市中一同、事務所集會候処、是れ又御達に付、基旨会社出



三人のからだだが、ばらばらになったとは、悲惨な事故であったようです。

#### ○来兎外国人

街中散歩のこと

「比間中より異人数多登山、鈴木喜惣次方え在留、日々、日本の姿、無地の紋付、単物或は紺袴（こんがすり）又は大紋（しば）りなどの単物え白の三尺をしめ、はきものは下駄又はぞうりなどにて市中遊行致し候事」

おそろく、寸たらずで着物のすそからすねを出し、不由そうにげたをはいでの散歩であったでしょうから、日本人の目からは、さぞ異様でおかしな姿に見えたことでしょう。

#### ○お願い

市史編さん室では、みなさんのご家庭に保存されている古い史料を収集しています。当室に寄せられた史料は全くだいためることなく、電子コピーで復写してすぐお返しします。ご協力ください。